



みどり
水土里ネット

広報

No.27

はさがわ

H19.12.1 現在

地区面積

56,760,606㎡

組合員数

3,936名



21世紀創造運動

今年度水土里ネットはさがわが実施した
創造運動に参加してくれたみなさん

H19.12.1 発行 迫川沿岸土地改良区総務課

TEL 0220(58)2024(代) FAX 0220(58)2784

URL <http://www.hakuendo.dyndns.org>

E-mail hasama.r@s5.dion.ne.jp



あいさつ

宮城県登米地方振興事務所
農業農村整備部

部長 金 誠

迫川沿岸土地改良区組合員の皆様方には、農業農村整備事業を始め宮城県農政推進に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

最近、「食」に対する様々な話題も多く、「食の安全・安心」への関心が益々高まってきております。このような状況の中で登米地域は、環境保全米栽培に早くから取り組み、平成十七年には日本農業賞大賞を受賞するなど、環境保全米の一大産地であり、県水田農業の先進地域となっております。

また、登米地方は、県内でも農業農村整備事業が最も進んでいる地域で、ほ場整備率も平成

十八年度現在で八二％となっております。県平均六二％を大きく上回っております。

特に、貴改良区管内は、国営・県営かんがい排水事業を始め、基幹とする用排水施設整備、及びほ場整備事業等の土地改良事業は、ほぼ完了している地域であります。

現在は、これまで整備された水利施設の整備事業や、新農業水利システム保全事業などが実施されておりますが、これからは、これらの農業水利施設を出来るだけ長く活用するための、維持管理を如何にして行か、大きな課題となってきました。

このような状況は全国的な課題ともなっており、農林水産省

は、平成十九年度より「農業水利施設ストックマネージメント事業」を創設しております。迫川沿岸地域においても、今後この事業を出来るだけ利用しながら、農業水利施設の「予防保全対策」や、施設の「長寿命化対策」などを、進めて行く必要があると考えております。

また、国では今年から、農政の大転換であります『米づくりのあるべき姿』の実現を目指して、「品目横断経営安定対策」や、「農地・水・環境保全対策」などが本格的に実施されています。

貴土地改良区管内は、これらの新しい対策に対応していくための、生産基盤はすでに整備されております。しかし、担い手の高齢化や米価の低迷が進む中で、整備された農地を最大限有効活用していくには、地域の土地利用調整機能を強化し、地域

の担い手に農地を集積して行くことが不可欠であります。

そのためには、地域関係機関の連携及び関係農家の皆さんのご協力の基に、新しい時代に合う「地域土地利用調整システム」等を作り、集積を進めていくことが重要なことだと考えております。

よって、迫川沿岸地域に農地を効率よく利用するための「面的利用集積」が可能となり、また、品目横断的経営安定対策などの新対策を積極的に取り入れた「高度な経営体」が育成され、更に、「食の安全・安心」を確保しつつ、低コスト水田農業が展開されることを御期待申し上げます。

今後とも、農業農村整備事業の推進に、皆様方の一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成十九年第一回臨時総代会開催

提出議案十四ヶ件原案可決



挨拶を述べる上野理事長

去る八月八日登米市南方農村環境改善センターに於いて、平成十九年第一回臨時総代会が総代七十一名の出席を得て開催されました。

まず、上野理事長が「平成十九年第一回臨時総代会を招集したところ、何かとお忙しい中御

出席を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、日本に上陸した台風五号の暴風雨により各地に甚大な被害を与えましたが、幸いにして当地域は大きな被害を受けることもなく経過し、稲は出穂期を迎えこのまま天候が順調に推移すれば、平成十八年に次ぐ豊作になるのではないかと期待しているところであります。

この地域の基幹産業である稲作については、皆様ご存じのとおり三一、六％の生産調整がなされているところでありますが、農家にとっては植え付け面積を増やし、例え微量であっても生産を上げることが目的であり、そのことにより収益を上げることが出来るのであります。

国においては、品目横断的経

営安定対策更に農地・水・環境保全向上対策事業が推進されております。

当土地改良区においては、平成十四年に私が理事長に就任以来役職員が一体となり、三十二項目の改善を行い経費の節減を行ってきたところであります。当然ながら総代各位のご協力と組合員のご理解があればこそ出来たものであり、深く感謝を申し上げます。

今後も、組合員の負担に応えるよう経費の節減に鋭意努力して参りますので特段のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、本日提案している第一号議案から第十四号議案まで慎重審議の上、原案のとおり決

定して頂きますようお願いいたします。」と挨拶を述べた後、登米地方振興事務所農業農村整備部金部長さんからご祝辞を頂戴し、議長に山田多智男総代が選出され、平成十八年度会計決算を主とした十四件の議案を慎重審議の結果、原案のとおり可決し午前十一時五十五分閉会しました。



議長に選出された山田総代



祝辞を述べる金部長

議決事項

- ▼第一号議案 平成十八年度事業報告の承認について
- ▼第二号議案 平成十八年度財産目録の承認について
- ▼第三号議案 平成十八年度一般会計歳入歳出決算承認について
- ▼第四号議案 平成十八年度特別会計（県営・団体営・県営事業）償還金歳入歳出決算承認について
- ▼第五号議案 平成十八年度特別会計（蕨栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出決算承認について
- ▼第六号議案 平成十八年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出決算承認について
- ▼第七号議案 平成十八年度特

- 別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出決算承認について
- ▼第八号議案 財産の処分について
- ▼第九号議案 平成十九年度一般会計歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十号議案 長期借入金及び償還方法について
- ▼第十一号議案 平成十九年度特別会計（県営・団体営・県営事業）償還金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十二号議案 平成十九年度特別会計（蕨栗沼遊水地事業地役権補償費）積立金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十三号議案 平成十九年度特別会計（職員退職給与・財政調整・農地転用決済金）積立金歳入歳出補正予算議決について
- ▼第十四号議案 平成十九年度特別会計（担い手育成支援事業）歳入歳出補正予算議決について

審議風景



平成18年度 事業報告

第1 地区及び組合員の状況

1 総地積

地区名	前年度末	本年度末	比較	付記
事務費	56,899,134㎡	56,769,152㎡	△129,982㎡	

2 組合員数

前年度末	本年度末	比較	付記
3,997人	3,936人	△61人	

第2 事業の状況

1 施設の維持管理状況

(1) 揚水機場の数 118 機場

地区別	第1地区	第2地区	排水地区	沼崎地区	内浦地区	米山地区
機場数	48	28	15	2	2	23

2 維持管理工事の施行状況

維持管理事業計画に基づき各部落より申請のあったものを工事委員会で協議の上、工事委員、部落連絡委員及び職員により現場調査を行い施工した。また、緊急なもの及び突発的な小災害の復旧工事もあったが、いずれも業者請負もしくは部落請負をもって実施した。なお、慣行的な水路浚渫・藻刈等の実施については、各部落毎に委託又は業者請けをもって実施した。

第3 事務の経過

1 本年度中の主な行事

会議名	総代会	理事会	監事会	総務委員会	工事委員会
回数	3回	9回	4回	3回	2回

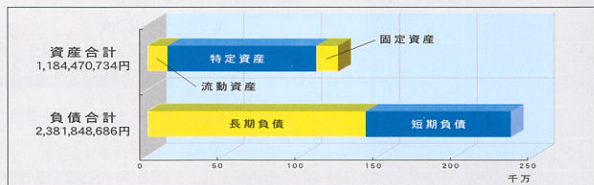
資産と負債のあらまし

流動資産 99,502,741 円 特定資産 957,565,506 円 固定資産 127,402,487 円

一般会計預金 … 57,234,569 円
 特別会計預金 … 28,476,507 円
 未収入金 … 13,791,665 円

退職・財政・決済金積立金 … 859,617,102 円
 蕨栗沼遊水地事業地役権補償費 … 96,423,404 円
 基金・出資金 … 1,525,000 円

土地 … 20,672,512 円
 建物 … 76,686,296 円
 機械 … 10,846,790 円
 備品 … 19,196,889 円



長期負債 1,425,808,180 円
 農林漁業金融公庫 … 579,053,698 円
 農林中央金庫 … 7,230,000 円
 みやぎ登米農協 … 839,524,482 円

短期負債 956,040,506 円
 退職給与積立金 … 343,238,494 円
 財政調整積立金 … 320,443,117 円
 決済金積立金 … 195,935,491 円
 蕨栗沼遊水地事業地役権補償費 … 96,423,404 円



平成18年度 決算

◇歳 入 999,563,871円

項 目	決算額	率	主な内訳
組 合 費	754,101,586	75.5%	平成18年度賦課金
雑 収 入	7,134,655	0.7%	用水使用料・預金利息
諸 収 入	2,193,674	0.2%	機場官舎補修積立金他
過 年 度 収 入	1,554,676	0.1%	未収賦課金
補 助 金	2,957,323	0.3%	施設管理及び排水補助金他
委 託 管 理 費	36,958,450	3.7%	基幹水利施設管理事業費・委託管理費
繰 越 金	92,949,388	9.3%	前年度よりの繰越金
交 付 金	40,888,055	4.1%	管理体制整備事業交付金・派遣職員交付金
繰 入 金	59,577,500	6.0%	特別会計よりの繰入金
委託費・土地代金	1,248,564	0.1%	事務所敷地売買代金他

◇歳 出 942,329,302円

差引残金 57,234,569円（翌年度へ繰越）

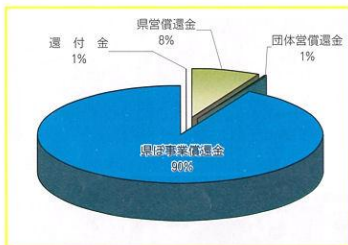
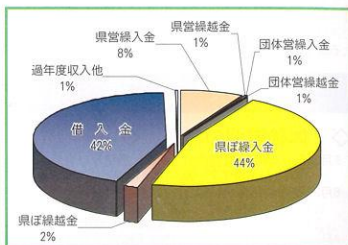
項 目	決算額	率	主な内訳
事 務 費	123,409,522	13.1%	報酬・給料・諸手当・事務所管理等事務費
会 議 費	5,763,335	0.6%	総代会・役員会・委員会等の会議費
交 付 金	8,709,282	0.9%	完納奨励金
諸 支 出 金	20,222,473	2.1%	各種団体負担金、厚生福利費、広報、自動車維持費等
繰 出 金	297,521,719	31.6%	特別会計償還金、退職積立金へ繰り出し
建 築 費	56,580,000	6.0%	新農業水利システム共同工事協定負担金
選 挙 費 他	1,283,399	0.1%	選挙管理委員会費他
管 理 費	390,839,572	41.5%	給料・諸手当、委託管理費、電力費、水路費等
基幹水利施設事業費	35,500,000	3.8%	基幹水利施設事業費
事 業 費	2,500,000	0.3%	基幹水利施設補修事業負担金
予 備 費	0	0	

特別会計

県営・団体営・県ぼ事業償還金決算

歳入 616,981,070円 (円)

項目	決算額
県営繰入金	47,994,981
県営繰越金	1,619,800
団体営繰入金	812,426
団体営繰越金	101,741
県ぼ繰入金	285,513,349
県ぼ繰越金	9,464,806
借入金	270,610,000
過年度収入他	863,967



歳出 606,748,099円 (円)

項目	決算額
県営償還金	47,678,490
団体営償還金	822,160
県ぼ事業償還金	558,031,526
還付金	215,923

差引残金 10,232,971円 (翌年度へ繰越)

特別会計

決算状況

燕栗沼遊水地事業地役権補償費 積立金

歳入 96,423,404円 歳出 0円 差引残金 96,423,404円 (翌年度へ繰越)

職員退職給与・財政調整・農地転用決済金 積立金

歳入 925,209,948円 歳出 65,592,846円 差引残金 859,617,102円 (翌年度へ繰越)

担い手育成支援事業

歳入 35,849,072円 歳出 17,605,536円 差引残金 18,243,536円 (翌年度へ繰越)

21世紀土地改良区創造運動活動報告

当土地改良区が各種団体と連携を図り実施する子どもたちの農業農村体験学習。
今年も、登米市立北方小学校5年生（児童45名）が総合的な学習で取り組みました。農業用水としての水源となっている「長沼」を活動の場として、水をきれいにする性質を持ち合わせる『簡菜』に着目し、簡菜の水耕栽培による沼の水質浄化活動を行いながら沼の環境問題や農業・農村の持つ多面的機能、それらを支える農業水利施設の役割や重要性について学習し、関心を深めてもらいました。

水 辺 環 境 保 全 活 動

◇ 体験学習の様子 ◇

- [5月25日] 沼の水質浄化用「簡菜」播種及び育苗トンネルづくり
(苗移植まで、水・温度管理と生育観察)
- [6月26日] 長沼の水質調査、「簡菜」の移植
☆pH 水素イオン濃度 (性質)→結果 7.5弱アルカリ性
☆COD 化学的酸素要求量(汚れ)→結果 13ppm
- [8月29日] 三方島揚水機場見学、簡菜生育観察、水質調査(2回目)
- [10月 5日] 簡菜料理教室及び交流会



「簡菜」播種

長沼の水質調査 (バックテスト)



簡菜の苗移植

野菜いかだへ設置

「簡菜」生育観察

「簡菜」料理教室



協力者及び団体：長沼野菜いかだの会・地元「簡菜」生産者・長沼流域クリーン倶楽部・登米市市民生活部環境課

☆子どもたちからは、気持ちが入められた感想文を頂きました。

体験学習の様子は5学年通信で各家庭に紹介され、10月27日に行われた、北方小学校学芸会でも発表されました。



農業水利施設の機能維持保全・農村景観形成活動

農業水利施設〔穴山幹線用水路〕を利用した描画及びグランドカバー（芝桜）の植栽を実施して、施設の役割や重要性についての啓発や地域住民による資源保全活動の必要性を啓蒙。



描画及びグランドカバー植栽により

- ・コンクリートの劣化防止
- ・草刈り等、維持管理の節減
- ・ゴミの不法投棄抑止
- ・美しい景観づくり
- ・友達親子との共同作業での思い出作り

〔穴山幹線用水路壁画〕 活動の様子と今年の作品です。



7月28日
米山町下小路
子供会



8月26日
米山Jrバスケット
ボールクラブ



9月16日
米山町八軒小路
子供会



10月14日
米山町斉藤
子供会



農 業 水 利 施 設 見 学

管内小学校児童が、地域にある農業水利施設の揚水機場を見学。揚水機場の役割や仕組みなどについて学習。遠隔操作によるポンプ運転の実演や手動によるポンプ起動体験をしてもらいました。

6月28日 登米市立南方小学校 5年生→山吉田揚水機場 他



8月29日 登米市立北方小学校 5年生→三方島揚水機場 他



10月31日 登米市南方町内小学校 3年生→高石揚水機場



総代研修が行われました。

去る8月8日総代会終了後総代研修が開催されました。「先ず、管内を知ることから」ということで、118ある用排水機場の内12施設を見学しました。その後会場を鳴子に移動し、水と土ネットワークみやぎ専務理事村上格氏を講師にお願いし、「土地改良区の仕組みと役割について」「宮城県の農業情勢について」を講演していただきました。総代の方々は真剣に傾聴し、活発に質問していました。



長沼ダム定礎式が行われました。

10月13日迫町北方長沼ダム建設現場で定礎式が行われました。昭和46年度調査に着手し、昭和50年度から建設が進められ、平成18年3月にダム本体築造工事に着手、以来念願の定礎式が地元地権者や関係者らが出席し、盛大に行われました。尚、完成予定は平成24年度で、長沼ダム完成後は迫川沿岸部を洪水から守り、長沼周辺耕地は用水供給源として重要な役割を果たすことになります。



工事途中の長沼水門

事業地区別償還金残額調書

平成19年度末

単位：円

地 区 名	県営ほ場整備	県営かんばい	平準化事業	団体営事業	10a当残金	最終償還年度
第1千貫区	22,551,243		11,554,000		19,651	H.26 (H.27)
第1野谷地区	1,595,599		2,536,000		17,337	H.25 (H.27)
第1畑岡分区	7,520,435				9,877	H.26
第1一の曲分区	44,230,299		24,560,000		89,303	H.25 (H.34)
第2地区	37,263,560				8,962	H.25
第3地区	24,099,732				7,960	H.27
第4地区	21,047,290				9,632	H.26
第5地区	24,762,735				7,079	H.24
第6地区	65,276,618		135,210,000		54,918	H.24 (H.31)
第7地区	194,061,209				19,760	H.24
第8地区	26,489,074				4,433	H.25
第9地区	607,627				897	H.20
第10地区	30,904,635		14,120,000		13,010	H.27 (H.24)
第11地区	55,610,116		33,970,000		77,632	H.29 (H.32)
第13地区	76,572,322				73,705	H.26
長沼町新田区	9,569,151				62,275	H.32
長沼地糧区	9,627,840				62,640	H.32
北浦地区	37,026,961				67,752	H.33
迫南部泥内区	37,628,988				79,806	H.34
迫南部土手ノ内区	13,578,787				53,841	H.34
迫南部茂伝治区	2,631,578				37,701	H.34
野谷地地区	83,939,188				39,278	H.36
城内地区	18,041,157				23,669	H.37
第1地区(南方迫)		73,549,191			2,555	H.25
第2地区(米山)		11,434,758			531	H.25
西谷地地区				1,376,000	12,956	H.21

※（ ）は、平準化事業の最終償還年度

償還残金には、利息が含まれない金額となります。

地域による水利施設の管理体制

『土地改良区が管理している施設に植栽を行い、景観づくりやコミュニティーの活性化を図りたい。』と地域から要望がありました。このことは、国営造成施設管理体制整備促進事業の「地域住民(非農家)・NPO等を含めた管理参画の組織化、施設管理協定の締結」による管理体制の構築と目標が合致したことから、要望者と検討を行い、施設管理協定を取り交わしました。

管理協定施設 中央排水路
施設の所在 登米市米山町中津山内
協定締結組織 三ツ口地域環境愛護会
管理内容 植栽などによる美化・緑化活動施設周辺の清掃活動等

施設管理 「協定書」



十月二十五日から平成二十年度に施行する維持管理工事の調査が行われました。
 組合員から申請された維持管理工事箇所を、担当工事委員・部落連絡委員・職員が現地踏査を行い、土地改良区が実施する必要があるか、投資に見合った結果が得られるか、公平性があるか等を指針にし、優先性を考慮しながら施行決定しています。
 この調査結果を平成二十年度の維持管理予算に計上し、工事が施行されることとなります。因みに今回の申請件数は四百五件に上りました。

平成二十年度 維持管理工事 調査実施

登米市 市政功労者表彰

去る十一月一日登米市市政功労者の表彰式がありました。席上当土地改良区副理事長の千葉敏彦氏が、事業推進に努め土地改良事業の振興に寄与した功績を認められ、登米市長より産業功労表彰を受けましたので紹介します。

迫川沿岸 土地改良区 理事長表彰

永年に亘り機場機関手として、また水路監視人として、かんがい用水の供給と排水施設の管理に尽力を頂いた功績により、次の方々へ感謝状を贈呈したので紹介します。

安倍 誠(米山町)
 佐々木 健一(南方町)
 高橋 静雄(南方町)
 佐藤 信二(迫町)
 伊辺 吉二(迫町)

賦課金の完納に 御協力下さい！

賦課金の納入期限が過ぎると、年十四、六％の延滞金がかかることとなります。早めの完納にご協力をお願いします。